

新ガッツだ おまかせくん!

小学校編



作 ロナウジーニョ太郎

No.38



GWはどうでしたか?

くにさきの文化財

国東町「深江板碑(野長谷板碑)」 県有形文化財

「深江板碑(野長谷板碑)」は、総高1・33m、材質は安山岩で碑身頭部3角の山形は低く、裾を流して2条の切込線につながる、額部は前面弧をなし丸く仕上げられています。

碑身の正面上部には、大きく種子キリク(阿弥陀如来)を葉研彫りし、その下に4行の偈文(仏の功德を褒め称える言葉)が陰刻されていますが、内容は風化が著しく判読は困難となっています。

嘉暦二年(1327)鎌倉時代末期に建立されたものと思われます。

注1 種子とは、種子字といい種字とも書く。密教で個々の仏・菩薩・諸尊を象徴的に表す1字の梵字。

注2 葉研彫りとは、石に文字などを彫刻するのに、葉研の形、すなわちV字形に彫ること。



国東町の行入ダムで恒例のこいのぼり



◀ 行入見来会の皆さん

地域おこしグループ行入見来会(郷司日出海会長25人)の皆さんが毎年取り組んでおり、今年で13回目。作業は、4月19日(日)の午前8時30分から始まり、ダム湖に2本のワイヤーを渡し、上流のパークゴルフ場には3本のロープを渡して、一匹ずつひもでこいのぼりを結びつけていきました。11時頃には、約300匹の色とりどりのこいのぼりが風を受けて元気に泳ぎました。こいのぼりは、家庭で使わなくなったものを提供してもらっています。

行入ダムのこいのぼりは、5月10日(日)まで楽しむことができます。